

入社式 社長祝辞

おはようございます。

皆さんは実際には既に入社され、オンライン研修を受けていただいているわけですが、本日、ようやく、お一人お一人のお顔を拝見することができ、大変嬉しく思っております。思いもしなかった事態のさなかですが、それだけに皆さんのご入社を一層心より待ち望んでおりました。

以前にもお話ししましたが、当社の製造・販売する食品パッケージは、こういう非常時でも変わらずに必要とされるものです。従い、売上・利益ともに減ることがなく、会社の業績は順調です。その点においては、どうぞ、安心して毎日を過ごして下さい。

今回の新型コロナウイルスの感染拡大は、最初のうちは東日本大震災やリーマンショック並みの10年に一度クラスの出来事と捉えられていました。しかし、深刻度が認識されるにつれ、明治維新や太平洋戦争敗戦並みの100年に一度クラスの出来事と捉えられるようになって来ました。これにより社会のあり方、人々の生活のあり方が大きく変わります。

もちろん、仕事のやり方も変わります。テレワークは後戻りしないでしょう。無駄な仕事は洗い出され排除されるでしょう。本当に入社してやる必要のある仕事ははっきりと分かっ

て来ることでしょう。ものづくりの現場でも、一層の自動化、省人化が求められます。ある意味で、個々人の仕事をする能力が、今までよりも厳しく問われるようになるということです。是非、仕事をする能力を養い、磨く覚悟をして下さい。

一方で変わらないものもあります。創造的な仕事(新しいものを生み出す仕事)は直接対面で進める方が良い成果を生み出すでしょう。また、これが一番申し上げたいことなのですが、私は、会社や組織を支える一番大事なことは各人が他のメンバーを思いやることであると考えています。オンラインだけで相手のことを知り、繋がりを深め、そして思いやりの気持ちを示すことはなかなか難しいことだと思っております。

どんな苦しい状況からも学ぶことはあります。そして、どんな苦しい状況もいつかは終わりを告げます。一緒に手を携えて、会社を通じて良い社会を実現して行くことを考えましょう。どうぞ、よろしく申し上げます。

2020年4月20日

株式会社カナオカ

代表取締役社長 金岡良延